

職員紹介

さくらほうむに新たなメンバーが加わりましたので、紹介いたします。

【事務】 滝沢 朝美 12月下旬から入職

【ケアマネージャー】 山崎 愛美 2月に当法人のやよいほうむからさくらほうむへ異動

ご家族様ともやり取りが多い職種と思われるので、この場を借りて紹介させていただきます。

施設長 金野 隆世

事務職員

2021年12月20日より事務職員として勤務しております、滝沢朝美と申します。

私はこれまで一般企業にて、営業事務、経理事務、CAD事務などに従事してまいりました。

そんな中、父親の介護をきっかけに色々な施設を回り、沢山の介護職員の方にお会いしました。そして皆さん、とても優しく親切で我々家族の話を親身になって聞いて下さり、不安でいっぱいだった私は心から救われました。

それから、介護業界に興味を持ち、転職するタイミングで介護事務を学びました。そして、さくらほうむで働くご縁をいただき、現在に至ります。

介護業界自体が全くの未経験であり、色々な方からご指導や刺激をいただきながら日々勉強中でございます。

まだまだ至らない点があるとは思いますが、先ずはご利用者様のことを第一に考え行動するよう誠実に取り組んでまいり所存ですので、引き続きご指導、ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

ケアマネージャー

2月1日よりケアマネージャーとして勤務することになりました山崎愛美です。2019年5月に同法人やよいほうむのケアマネージャーとして3年弱努めてまいりましたが、今回の異動でさくらほうむにお世話になることになりました。

ユニット型の特養、さくらほうむに来て以来、10年前にグループホームで介護職員として働いていたことを思い出しました。コロナ禍の中、外出もままならず、刺激の少ない生活を余儀なくされていることは残念に思います。屋内で楽しめるレクリエーション活動を再検討し、刺激のある生活の継続に繋がりたいと思っております。

さくらほうむに就任したばかりで、至らない点やご負担をお掛けすることはあるとは思いますが、よろしくお願いいたします。

コロナウイルスに関するご報告とお知らせ

さくらほうむにおけるコロナウイルス感染者発生のご報告

この度、さくらほうむ職員においてコロナウイルス感染者が発生したことをご報告いたします。初めに、今回の感染者発生による濃厚接触者がなかったことから、ご報告が遅くなりましたことをお詫び申し上げます。

PCR検査陽性判定となった職員Aの経緯

1月26日 職員Aは通常業務を終え退社。帰宅後、独り暮らしをしている子Bが自宅に来たが、体調が悪いとのことで直ぐに帰った。

1月27日 職員Aは休み。夕方に、子BがPCR陽性判定を受けた。

1月28日 職員Aが朝に発熱し、喉が痛むということで欠勤。職員Aは夕方にPCR検査を実施。

1月30日 職員AがPCR陽性判定を受けた。

※上記内容に加えて、職員Aに係る1月26日出勤時の動線を保健所・区に報告し、2月3日時点で施設内における濃厚接触者は無しと判断された。

※自宅療養中の職員Aを除くさくらほうむ職員においては、直近のPCR検査は全員陰性（1月28日～2月1日を検体採取期間とし、2月3日検査）

都内での感染者数が2万人を超える日がある中、区内の他施設様でもPCR陽性者の発生報告が毎日のように届く状況です。また、さくらほうむにおきましても突発的な救急搬送の場面にて、どこの病院も満床若しくは発熱のある方の受け入れが出来ないという理由で断られ、救急隊が23区外に範囲を広げて受け入れ先を探す中、8時間程かけて搬送先が決まるようなこともありました。

昨今、医療体制のひっ迫・崩壊などの報道もありますが、確かに症状の一つに「発熱」が含まれると病院に罹ることが出来ない状況を私自身も肌で感じております。

また、さくらほうむ嘱託医からも昨今の医療体制を鑑みて、ご利用者様が発熱しても入院できないことが予想される為、万が一施設内にて感染者（※厳密には検査が出来ていなければ陽性疑い）が発生しても、施設内にて対応していくことになるであろうとありました。

実際に区内の他施設様においても、陽性判断を受けた方であっても、入院できずに施設内にて療養されるケースが多くあります。

そもそも特別養護老人ホーム自体が「ご利用者の生活」に重きを置いた介護サービスになりますので、医療面に関してはどうしても限界があることは入居のご契約の際にお伝えしました内容ですが、万が一感染者が発生した場合には、区や保健所とも情報共有をし、指示を仰ぎつつ対応してまいります。

先ずは、感染者が発生しないよう、そして施設内に持ち込まないよう、更には施設内にて感染拡大しないように努めてまいります。

引き続きご理解・ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

施設長 金野 隆世